



議会だより
Gikaidayori Kamashi

No.73 令和6年8月1日

かまし



※第2回アドベンチャーチャレンジKAMAの様子



P2.P3……議会報告会
P10～……いっぱん質問

第1回嘉麻市議会報告会 開催決定

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催延期となっておりました

「第1回嘉麻市議会報告会」を開催します

日 時 11月9日(土) 16:00~18:00

場 所 嘉麻市役所 本庁舎5階 議場

内 容 各常任委員会からの報告

- ・総務財政委員会
- ・民生文教委員会
- ・産業建設委員会
- ・質疑 応答

意見交換





議会報告会って？



議会報告会は、議会をより身近なものに感じていただけるよう市政全般にわたって、議員と市民が意見を交換する場として実施します。

市民の皆様の要望や提言等は、行政に反映されるよう市長に報告するとともに議会だよりにも掲載します。

**皆様のご来場心より
お待ちしております。**



お互いに意見を出し合い、わたしたちと一緒に
よりよい嘉麻市をつくっていきましょう！

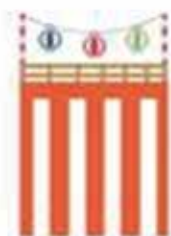


委員会審査結果報告

令和6年6月定例会中に開催された、
各常任委員会の審査・活動報告です。

嘉麻市の常任委員会とは、下記3委員会のことです。

- 総務財政委員会
- 民生文教委員会
- 産業建設委員会



委員
岩永 利勝



委員
田中 義幸



委員
佐伯 憲子



副委員長
豊田 一元



委員長
廣方 悟

総務財政委員会

官製談合の責任をとる

市長及び副市長の
給料の減額支給に
関する条例

令和5年度に発生した入札談合等関与行為の排除及び防止並びに職員による入札等の公正を害すべき行為の処罰に関する法律違反事件に伴い、市行政の責任者として、自ら戒めるため市長及び副市長の給料について別表のとおり提案されたものです。

委員より、減額の根拠を問う質問に対し、市長の減額条例については、市長の専権事項であり、過去の事例等を勘案し、今までで一番重い処分を選択したものである旨の回答がありました。

※審査の結果、全会一致で可決しました。

※本会議では、全会一致で可決されました。

■別表 市長及び副市長の給料の減額支給に関する条例による減額総額

	①本来給料 (月額)	②現在給料 (特例減額中) (月額)	③今回減額後 給料(月額)	④減額の金額 (月額) (①-③)	減額期間 (3か月)の減額総額 (④×3)	減額率 ④/①
市長	850,000円	765,000円	650,250円	199,750円	599,250円	23.5%
副市長	688,000円	619,200円	569,664円	118,336円	355,008円	17.2%
合計	1,538,000円	1,384,200円	1,219,914円	318,086円	954,258円	20.7%



委員
中嶋 時夫



委員
出水 貴之



委員
山本 真之



副委員長
新井 聖次



委員長
藤 伸一

民生文教委員会

老朽化の現状視察



老朽化した 稲築地区公民館



稲築地区公民館等の施設整備に関する進捗状況の報告を受け、現施設の現況を確認するため現地視察を行いました。
施設の老朽化やバリアフリー対応・図書室の現状について意見がありました。

稲築地区公民館
現地視察



※現地視察の様子



委員
吉永 雪男



委員
田上 孝樹



委員
北富 敬三



副委員長
島中 博文



委員長
石原 浩二

産業建設委員会

初回指定業者の復活を

古処山キャンプ村に
関する請願書

請願の主旨は、現在休業中である「古処山キャンプ村」について、地元子ども会や市民からの要請で区長会から陳情を受けており、消防学校や警察の訓練などにも使用されているため、指定管理者の選定を速やかに行い、営業再開を早期に実現すること。

他市における不正支出に関わったことが指定管理者として対応しにくいとの判断により白紙撤回された業者を最終議決機関である議会において審査し、指定管理者として選定されることを要望するものです。



請願の審査にあたり、紹介議員から請願に至った経緯、および本件については、当業者より、行政不服審査法に基づく不服申し立てがなされ、現在も審査中であることの補足説明がありました。
委員より、古処山キャンプ村の指定管理者の選定については、行政不服審査法に基づく異議申し立てがなされ、審査中であり、審査の経過を見守り、慎重に検討する必要があることから、継続審査を求める申し出がありました。
※審査の結果、全会一致で継続審査としました。
※本会議では出席者全員で継続審査となりました。

議案の結果一覧

(6月定例会)



各委員会で審査された議案を本会議で採決した結果

○…全会一致（出席者全員） △…賛成多数 ※…討論あり

総務財政委員会

議案第44号	専決処分事項の承認(税条例の一部を改正する条例)	○ 承認
〃 第45号	専決処分事項の承認(税条例の一部を改正する条例)	○ 承認
〃 第46号	専決処分事項の承認(国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	○ 承認
〃 第50号	市長及び副市長の給料の減額支給に関する条例	○ 可決

予算特別委員会

議案第47号	専決処分事項の承認(令和6年度一般会計補正予算(第1号))	○ 承認
〃 第48号	専決処分事項の承認(令和6年度一般会計補正予算(第2号))	○ 承認
〃 第49号	専決処分事項の承認 (令和6年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号))	○ 承認
〃 第53号	令和6年度一般会計補正予算(第3号)	○ 可決
〃 第54号	令和6年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	○ 可決
〃 第55号	令和6年度介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	○ 可決

その他

議案第51号	固定資産評価員の選任につき同意を求めること	○ 同意
〃 第52号	教育委員会委員の任命につき同意を求めること	○ 同意
〃 第56号	和解(公園の浚渫 および 草刈り工事に関して)	※△ 可決
〃 第57号	令和6年度一般会計補正予算(第4号)	△ 可決
報告第2号	専決処分事項の報告 (交通事故に係る損害賠償の額を定めること)	○ 了承

6月補正予算

一般会計 7億 1,820万円

総額 287億 3,170万円

国民健康保険特別会計 2億 8,012万円

総額 49億 2,569万円

介護保険特別会計 40万円

総額 56億 9,505万円

後期高齢者医療特別会計 0万円

総額 7億 4,654万円

住宅新築資金会計 0万円

総額 3,858万円

水道事業会計 0万円

収益的支出 6億 5,671万円

資本的支出 5億 5,322万円

6会計総額 413億 4,752万円

一般会計補正の主なもの

(歳入)

◆新型コロナウイルス予防接種
健康被害給付費負担金 5,500万円

◆地域創生交付金 6億 4,962万円

(歳出)

◆予防接種健康被害救済負担金
4,441万円

◆物価高騰対応重点支援給付金
5億9,462万円

◆プレミアム付応援商品券発行
5,500万円

※千円以下切り捨て

**総額
2億円**

嘉麻市プレミアム商品券

1万円で1万3千円分

(内訳)

大型店・中小店舗共通 10,500円分
中小店舗限定 2,500円分

委員会の動き

◎広報編集特別委員会

6月27日 議会広報編集
7月5日 議会広報編集
7月10日 議会広報編集
7月12日 議会広報編集



◎議会運営委員会

5月31日 6月定例会の日程調整等協議
6月12日 要望書等を協議
6月25日 定例会最終日の日程調整等協議

◎議会改革に関する調査特別委員会

6月7日 ハラスメント防止に関する条例審議



永年の功労を表彰



中嶋時夫議員 10年

田中義幸議員 15年

長きにわたり市議会議員として
市政の振興に尽力されました。
全国市議会議長会から表彰され、
表彰状が伝達されました。



※全会一致・同意

辻田 喜美 氏
つじた きみ

令和6年8月28日付で任期満了になることに伴い、引き続き次の方を任命することについて全会一致で同意しました。

教育委員会委員

教育委員会委員を決定

人事案件



固定資産評価員を決定

固定資産評価員

令和6年4月1日付の人事異動に伴い、新たに固定資産評価の主官となった税務課長を市固定資産評価員に選任することについて全会一致で同意しました。

日高 典子 氏
ひだか のりこ

※全会一致・同意



意見書



地方財政の充実強化 に関する意見書

いま、地方公共団体には、少子・高齢化に伴う社会保障制度の整備、子育て施策、人口減少における地域活性化対策はもとより、感染症対策、DX化、脱炭素化、物価高騰対策など、極めて多岐にわたる新たな役割が求められている。

政府はこれまで2021年度の地方一般財源水準を2024年度まで確保することとしてきたが、増大する行政需要また不足する人員体制を鑑みれば、今後はより積極的な財源確保が求められる。

2025年度政府予算また地方財政の検討にあたっては、現行の地方一般財源水準の確保から一歩踏みだし、日本全体として求められている賃上げ基調に相応する人件費の確保まで含めた地方財政を実現するよう求める。

※全会一致・可決

えん罪防止と再審法の 全面的な見直しを求める 意見書

えん罪は、国家による最大の人権侵害の一つだといわれている。

再審は、誤判により有罪の確定判決を受けたえん罪被害者を救済することを目的とする制度であり、再審開始決定さらに再審無罪判決を得るためには、多大な時間を要する現在の再審制度には、問題がある。

そもそも、再審は、えん罪被害者を救済するための「最終手段」であり、無実を訴える者の人権保障のためにのみ存在する制度である。

日本国憲法第13条は個人の尊厳を最高の価値と掲げ、第31条から第40条までには多数の刑事手続きが定められている。第37条では、「すべて刑事事件においては、被告人は、公平な裁判所の迅速な公開裁判を受ける権利を有する」とされている。えん罪被害者の速やかな救済のためには、この理念に沿って、70年以上一度も改正されていない再審法の在り方を全面的に見直す必要がある。

えん罪被害者を一刻も早く救済するため、再審法の全面的な見直しを速やかに実行するよう求める。

※全会一致・可決



今の健康保険証の 存続を求める意見書

政府はマイナンバーカードと健康保険証の一体化を進めるため、健康保険証を2024年12月2日に廃止することを閣議決定した。

これまでマイナ保険証をめぐっては、様々なトラブルが明らかになり、多くの患者や国民が不安を抱えている。

デジタル化は日本にとって喫緊の課題である。しかし、国民の不安を置き去りにして強引に突き進むと、かえってデジタル化が後退する。政府は、いったん立ち止まってシステムを総点検すべきである。

国民皆保険の下、誰もが必要な時に、必要な医療が受けられる体制を堅持するため、2024年12月の健康保険証の廃止を延期し、今の健康保険証を存続させることを強く求める。

※賛成少数・否決



いっぱん質問



P.11

●軟骨伝導イヤホンの
窓口設置について

藤 伸 一 議員



P.11

●農地利用集約
「地域計画」進捗は

豊田 一元 議員



P.12

●ジャンボタニシに
ツバキ油粕は違法

田中 義幸 議員



P.12

●教職員・保護者の
負担軽減

山本 真之 議員



P.13

●「ヒアリングフレイル」
の予防と啓発

新井 聖次 議員



P.13

●若年女性に選ばれる
まちへ

佐伯 憲子 議員



P.14

●地域循環共生圏の
取組を

出水 貴之 議員



P.14

●琴平団地の分譲開始
はまだか

畠中 博文 議員



P.15

●いじめ再発防止に
ついて

中嶋 時夫 議員



P.15

●児童生徒が安心
できる健康診断を

田上 孝樹 議員



紙面の都合により、いっぱん質問の内容を680字以内でまとめています。

質問全体の内容については、会議録に掲載しています。会議録は、議会事務局、各支所、市内図書館および嘉麻市議会ホームページからご覧いただけます。

なお、一般質問はケーブルテレビのご協力により、生放送と録画放送を行っています。また、YouTubeによる生中継と録画配信も行っています。

スマートフォンやタブレット端末で、録画映像をご覧になりたい議員のQRコードを読み取ると、「嘉麻市議会」のYouTubeサイト内へアクセスできます。ぜひご視聴ください。



豊田 一元 議員



問 地域計画スケジュールは

答 目標地図を11月末までに
作り上げたい

質 農業は高齢化等で従事者が減少し、担い手育成や農地の集約化が急務である。施策の「地域計画」の内容は。
課長 地域が守り続けてきた農地を次世代に引き継ぐため、農地の集約化に向けて地域が一体となり、誰がどのようにに利用するか十年後の姿を示した目標地図などを策定するもの。

質 これまでの「人・農地プラン」の取組みはどうなる。
課長 認定農業者や担い手となり得る農家への助成について
質 これまで2回、ワクチン接種の公費助成について質問した。ワクチンの効果は。
課長 带状疱疹の発症予防、罹患後の神経痛等の発症予防、軽減効果が継続できる。

質 農業は高齢化等で従事者が減少し、担い手育成や農地の集約化が急務である。施策の「地域計画」の内容は。
課長 地域が守り続けてきた農地を次世代に引き継ぐため、農地の集約化に向けて地域が一体となり、誰がどのようにに利用するか十年後の姿を示した目標地図などを策定するもの。

質 農業は高齢化等で従事者が減少し、担い手育成や農地の集約化が急務である。施策の「地域計画」の内容は。
課長 地域が守り続けてきた農地を次世代に引き継ぐため、農地の集約化に向けて地域が一体となり、誰がどのようにに利用するか十年後の姿を示した目標地図などを策定するもの。



を進め、女性が住みやすいまちを目指す。

藤 伸一 議員



問 イヤホンの窓口設置は

答 前向きに検討していく

質 軟骨伝導イヤホンについての認識は。
議長 新しい仕組みのイヤホンであり、大声での会話も必要なくブライバシーの観点からも非常に有効と考えている。
質 具体的な窓口設置の取り組みは。
市長 前向きに検討していく。高齢者介護課の窓口で、一定の効果があれば、他の窓口にも検討していく。

質 軟骨伝導イヤホンについての認識は。
議長 新しい仕組みのイヤホンであり、大声での会話も必要なくブライバシーの観点からも非常に有効と考えている。
質 具体的な窓口設置の取り組みは。
市長 前向きに検討していく。高齢者介護課の窓口で、一定の効果があれば、他の窓口にも検討していく。

質 軟骨伝導イヤホンについての認識は。
議長 新しい仕組みのイヤホンであり、大声での会話も必要なくブライバシーの観点からも非常に有効と考えている。
質 具体的な窓口設置の取り組みは。
市長 前向きに検討していく。高齢者介護課の窓口で、一定の効果があれば、他の窓口にも検討していく。

質 軟骨伝導イヤホンについての認識は。
議長 新しい仕組みのイヤホンであり、大声での会話も必要なくブライバシーの観点からも非常に有効と考えている。
質 具体的な窓口設置の取り組みは。
市長 前向きに検討していく。高齢者介護課の窓口で、一定の効果があれば、他の窓口にも検討していく。



▲軟骨伝導イヤホン

山本 真之 議員

問 家庭調査票等のデジタル化は

答 活用の検証を進めていく



質 行政の電子申請サービスを利用し、毎年手書きしている家庭調査票等の書類をデジタル化してはどうか。デジタル戦略課の考えは。

課長 現在、各課協力し、庁内で様々な電子申請フォームを作成している。市の方向性としては、できるものはすべてデジタル化を目指していく。

質 こども育成課の考えは。

課長 保育園の利用申

込や学童保育所に係る手続、アンケート調査などの可能なものからデジタル化に取り組んでいる。今後も引き続き、デジタル化を推進していきたい。

質 学校教育課の考えは。

課長 教育のデジタル化の推進は喫緊の課題でもあると捉えている。デジタル戦略課と連携し、試験的に電子申請のデモンストレーションを行った。実際に体験し

て、時間的にも作業的にも効率の良さを実感した。今後は校長会等でデモを行った後、モデル校で保護者に体験してもらい、活用に向けて検証を進めていきたい。

質 市DX推進本部長である市長の考えは。

市長 子育て・教育におけるデジタル化推進に向けた目的の一つとして、教職員や保護者の負担軽減は重要なことである。教育におけるデジタル化の推進で

は関係課の連携は不可欠であり、今後の進捗状況をしっかりと把握していきたい。

要望 デジタル推進プロジェクトチームの影響は実感しているので、今後も各課で連携して取り組んでほしい。

※他に小・中学校のネットリテラシーについて質問。

#カマデジ

デジタルという言葉を知ると、難しそうなイメージを持つかもしれませんが、
んね。しかし、大事なものはその全てを一度に理解しようとするのではなく、
一つ一つ小さなことから取り組んでいくことです。

田中 義幸 議員

問 ジャンボタニシにツバキ油粕は

答 法律違反になる



質 現在までのゼロカーボン宣言都市数は。

課長 全国では、1032市区町村、福岡県内では、38市区町村が宣言をしている。

質 嘉麻市はまだ宣言はしていないが、どうする。

市長 第2次環境基本計画の中間見直しをする際、宣言したい。

質 ジャンボタニシ対策

質 ジャンボタニシの食害を防ぐため、ツバキ油粕を使用している

のを知っているか。

課長 知らない。

質 確井地区では、数年前から複数の農家が同油粕を使用している。福岡県内では、ジャンボタニシ対策として使用は禁止されていないのか。

課長 同油粕は、農薬ではない。ジャンボタニシの駆除目的で使用することは禁止されている。

質 佐賀県のチラシでは、使用した場合最高で

3年以下の懲役、もしくは100万円以下の罰金とある。また、販売者が法人の場合は、1億円以下の罰金が科せられる。適切な指導は行っているのか。

課長 国の防除対策マニュアルには、使用してはならないとある。一方、福岡県のチラシには記載はない。

要望 法律違反であることを、指導されたい。

職員教育

質 ある市民から「井戸

掘削補助金制度について市に問合せをした。応対した職員は、そのような制度はないと回答した」と、相談があった。この件について、どう思うか。

課長 職員が誤った情報を提供したため、適切に補助金申請ができず、迷惑をかけた。

市長 そういう事案は結構ある。

意見 結構あるとの回答はおかしい。自覚があるなら徹底して教育

すべきだ。

※他に文化財保護、浄化槽設置と環境美化条例関連を質問。



▲つばき油粕

佐伯 憲子 議員



問 若年女性はどうして戻ってこないのか

答 女性の移住定住に着目する必要がある

質 10年前の日本創成会議報道後の本市の人口減少対策は、他自治体に比べて劣っていたのではなく、それ以上に人口減少が加速したと考えている。

特に若年女性が高校卒業後の進学や就職のために地元を離れたまま、地元に戻っていない。20代、30代の若年女性の人口減少が消滅自治体につながる中で「若年女性から選ばれるまち」を提案する。

2019年に男女共同参画を推進する市民団体主催の講演会で、ジェンダー開発政策専門家の大崎麻子さんが「ジェンダー平等がまちを取り戻す」といった内容を話された。この講師は兵庫県豊岡市の政策に関わっており、人口減少の原因は、若年女性の10代の転出超過となった分を20代で取り戻せない「女性に選ばれない町になっていること」と分析された。豊岡市の人

口減少対策の柱を「若者や女性たちにとって豊岡に暮らす価値を高めること」とし、「女性に選ばれるまちづくり」とされている。また、豊岡市の地方創成戦略では「いきいきと暮らす女性を増やす取組みを進め、男性中心の豊岡からの脱却を図る」とある。

この視点は本市でも参考になる視点ではないか。

課長 今回、消滅可能性自治体と分析された最大の要因が、若年女性の人口が著しく減少すると推計された結果から、女性の移住・定住に着目する必要がある。本市の総合計画に「男女共同参画の推進」を基本施策に位置づけ、様々な事業にとり組んでいる。男女共同参画・ジェンダー平等のまちづくりをさらに充実することが、誰もが住みやすい、住みたいと思えるまちづくりの基本になり、豊岡市の例は、検討に値す



ると考えている。

新井 聖次 議員



問 認知症について「お互い様」といえる環境づくりが大切だ

答 「認知症サポーター」を多数要請している

質 フレイル（加齢に伴って心身が弱っている状態）の早期発見、正しい予防、治療が大切と考えるが、市の取り組みや啓発活動は。

課長 広報誌などで啓発しており、7月にはサルビアパークでフレイルチェックを開催する。また、介護予防教室なども取り組んでいる。

質 障がい者手帳を持つていない中等度難聴の高齢者には補聴器が必要と考えるが、助成

制度は。

課長 中等度難聴の高齢者はかなりの数になると思われ、財政状況も厳しいため、近隣自治体の動向を見ながら検討していく。

質 認知症を早期発見し、対応することで、症状の軽減、進行を遅らせることができるかと考える。支援相談窓口での対応は。

課長 認知症早期発見のため、高齢者介護課や在宅介護支援センター、

またボランティア団体や社会福祉法人が市内12箇所で開催しているオレンジサロンに気軽に相談して欲しい。

質 認知症への偏見を無くし、正しい理解を広める啓発活動は。

課長 認知症サポーター養成講座を毎年開催している。昨年度の受講生は221人、令和5年度までに3021人を養成している。今年度は、お話や寸劇、音楽を用いたイベント映画上

映などで周知を行っていく。

質 死後の手続き

課長 死亡後のご遺族の行政手続きについて複数の窓口へ出向く負担を1箇所で行えないか。

課長 令和3年4月1日より、「おくやみ窓口」を運用している。手続きは、事前に記載してもらった情報や窓口で聞き取りを行いながら、職員が入力、手続きを進めている。



畠中 博文 議員



問 琴平団地の進捗状況は

答 令和7年度末、分譲開始予定だ

質 琴平団地の土地調査等の進捗状況は。
課長 現在の土壌の状況や擁壁の強度などの調査を実施し、分譲に影響を及ぼす程度は低いとの結果が出ている。
質 販売予定の区画数と、平均的な面積は。
課長 第2期分譲予定個所は29区画、一区画の平均面積は350㎡である。
質 販売予定価格（一坪平均価格）は。
課長 一坪当たり約3

万9千円を予定。
質 第2期分譲の販売予定はいつ頃なのか。
課長 令和7年度末に分譲開始予定である。
質 第2期と今後の琴平団地の分譲計画について、市長の見解は。
市長 第2期・3期・4期分譲へと担当課と協議しながら、少しずつ進めていく予定だ。
質 市営住宅の現状。
質 現在の市営住宅の入居状況は。
課長 令和6年5月末

現在67団地、3303戸を管理している。
質 全体の27%（約900戸）が空き家である。
質 住宅の耐用年限は。
課長 公営住宅法において、建物構造別で異なるが、30～70年と定められている。
質 耐用年限を超えている住宅は。
課長 1506戸（約46%）である。
質 解体予定住宅（募集停止団地）の住民への対応は。

課長 特に老朽化が著しい団地では、住宅課職員が個別に訪問し、住み替え促進に取り組んでいる。また、住み替え協力世帯については、移転料（約20万円）を支払っている。
質 市営住宅の今後の取り組み、考え方は。
市長 当市は類似団体の平均よりかなり多い住宅を管理している。長寿命化計画では、令和14年度までに管理戸数2700戸を目標と



している。住み替えの促進については、現在の入居者の意向を聞きながら、担当課と進めていきたいと考えている。

出水 貴之 議員



問 地域経済循環をどう分析しているか

答 所得が市外に流出する傾向がある

質 地域循環共生圏構想（持続可能な社会）における市の役割は。
課長 地域の人々が主体性を発揮し、地域の中と外の異文化・異業種の人たちと協働する「地域プラットフォーム」を作るために、環境整備や事業化支援などの国の支援がある。その情報提供など、市の役割は重要と考える。
質 嘉麻市の地域経済循環率（地域内で生み出された所得がどの程

度地域内で消費されているかを表すもの）が63・3%となっている。どう分析しているか。
課長 所得が市外に流出する傾向があり、市の産業に偏りがあることで、循環のバランスが取れていないことが明らかになっている。
質 地域経済循環率の向上のための施策は。
課長 市内で所得が循環するためには、中小企業振興基本計画の取り組みに整合性を持た

せた形で、市内事業者との関係性も考慮しつつ、積極的に企業誘致を行っていききたい。
質 市民や事業者への啓発活動や講演会などを開催できないか。
課長 地域経済循環率等の考え方は、地域が持続的に存続していく上で非常に重要なものであると考える。今後、検討したい。
質 ゼロカーボンシティ宣言の次のステップとして「脱炭素先行

地域」の取り組みを行ってもらいたい。
課長 来年の第2次環境基本計画の中間見直しで検討したい。
※地域循環共生圏とは 日本が目指す持続可能な社会の姿。持続可能とは、大切なふるさとを次の世代に、そしてさらに次の世代へつなげていき、未来も豊かに暮らせるということ。地域の課題を解決し続けるべく、自立した地域を創出するとともに、



地域の個性を生かし、地域同士が支え合うネットワークを形成する自立分散型社会。

田上 孝樹 議員

問 円滑な健康診断の環境整備の推進

答 児童生徒のプライバシーや心情に配慮



質 近年全国的な問題として、学校での健康診断の実施方法について、児童生徒から教育委員会に対し懸念の声があがっている。文部科学省は本年1月22日付で、正確な診断に支障のない範囲で体操服等で体を覆うなど、子どもたちのプライバシーや心情に配慮した環境整備を行うよう通知しているが、本市では全学校へ周知はしたのか。

課長 令和6年1月26日付で、市内小中義務教育学校長宛に資料を配布して周知した。
質 本市において学校や学校医、医師会などの関係者間での共通認識が十分に図られるよう健康診断の実施方法について協議はしたのか。

課長 改めて医師会との協議は行ってはいないが、各学校が学校医と健康診断の日程を協議する際に、健康診断の方法、特に内科検診については、児童生徒のプライバシーや心情に配慮するよう打ち合わせしている。
質 特に配慮が必要な児童生徒には、時間や場所を工夫して個別の対応を行うこと、また事情により健康診断が受けられなかった場合の対応を保護者に事前に周知することとされているが学校の対応は、各学校から保護者宛に、検診の内容

の方法、特に内科検診については、児童生徒のプライバシーや心情に配慮するよう打ち合わせしている。
質 相談窓口の開設を構想で配布されている1人1台のタブレット端末を幅広く活用して、子どもたちが悩みなどを打ち明けやすい環境整備のため「相談窓口」を開設する考えは。
教育長 不安や悩みを一人で抱え込むことを一番心配する。自分の思いを誰かに伝える手



段の一つとしては効果的であると考え。調査研究を進めたい。

中嶋 時夫 議員

問 小学校低学年のいじめが多いは

答 些細なことでも認知しているため



質 嘉麻市の不登校といじめの現状は。
参事 昨年の不登校児童生徒数は前年度より1名増の98名、いじめの認知件数も21件増の147件である。
質 小学校低学年のいじめ認知件数はなぜ多いのか。
課長 低学年の認知件数は、34件増えている。いじめ防止対策推進法のいじめの定義に基づき、些細なことでも積極的にいじめと認知し、

早期発見、早期指導に取り組んだ結果と考えている。
質 いじめの定義は、先生たちの中で共有されているのか。
参事 各学校でいじめ防止対策方針を定め、いじめの認知に関する研修を計画的に行っている。
質 先生の主観では、遊びといじめの判断基準が異なる。3月議会では報告された嘉麻市のいじめ重大事態では、

ガイドラインに基づいて調査は行われたのか。
参事 規定に基づき調査は行われたが、ケンカ両成敗的な対応になり、被害にあった生徒側に立った対応が不十分であった。
質 今回のいじめ対応にあたって具体的な検証をしたか。
課長 いじめは深刻な人権侵害であり、いじめを絶対に見逃さないという強い意志や、いじめはどの子どもにも、

どの学校にも起こり得るという危機意識を持ち、いじめられている子どもを最後まで守り抜くといった3つの心構えが不十分だった。
意見 嘉麻市の同和教育は、学校に出来ない長期欠席の子どもや不就学の子どもの問題を先取りして、クラスの中で一番支援が必要な子どもを中心に置いた集団づくりや仲間づくりなどを通して、差別やいじめをなくすことに



取り組んできたはずだ。人権教育を改めて進めてもらいたい。

高校生議会開催

日 時 令和6年11月12日(火) 13時30分～
会 場 嘉麻市役所 5階 議場
参加校 稲築志耕館高等学校
嘉穂総合高等学校 嘉麻市立大隈城山校

高校生議会は傍聴できます！
※傍聴希望の方は5階議会事務局までお越しください。

高校生議会とは？

高校生に政治への関心を持ち、まちづくりに参加する意欲を高めてもらうため、平成30年から毎年開催しています。

高校生は議長から「1日嘉麻市高校生議会議員」に任命され、議場で市長や市の職員に一般質問を行います。



本会議・委員会等の傍聴は、開催日当日嘉麻市役所5階の議会事務局で受付しています。会議を生中継・録画配信しています。パソコンやスマートフォンなどからご覧ください。

嘉麻市議会ホームページ：<https://www.city.kama.lg.jp>

＼9月定例会は8月29日(木)開会予定／

定例会・臨時会の日程は右記QRコードより確認できます
(開催の1週間程前に掲載します)



次回の嘉麻市議会だより(No.74)は
令和6年(2024年)11月1日発行予定

～お問い合わせはこちらに～

嘉麻市岩崎1180番地1
嘉麻市役所 5階 議会事務局
TEL:0948-42-7406
FAX:0948-42-7099

※嘉麻市議会だよりは高齢者や視覚の弱い方にも配慮したユニバーサルデザインフォント(UDフォント)を使用しています

編集後記

・アライブ広報になっていないか
・市民が手に取る構成になっていないか
・用語の使用方法は適正かなど々今回も辞書とにらめっこ。
時間に追われた作業でした。

